

第15回部門懇談会議事録

日時：平成26年12月17日（水）午後2時30分～5時

場所：日本材料学会会議室

出席者：小澤副会長（主査）、北村会長、武正副会長、北條副会長、日下庶務理事、鎌田庶務理事、琵琶会計理事、田邊会計理事

〔疲労〕中谷、〔PC〕佐藤、〔高温〕伊藤、〔X線〕栗村、〔腐食〕藤本、〔岩力〕中西、〔工用、骨材〕高谷、〔塑性〕今谷、〔極限〕大高、〔混和材〕麓、〔複合材、衝撃〕日下、〔破壊〕田邊、〔セミック〕阪口、〔分子動〕屋代、〔マイクロ〕磯野、〔半導体〕藤田、〔金属ガラス〕網谷

以上23名

事務局：増永、船越

欠席 高分子、木質、地盤、フラクト、信頼性、強度・安全、ナノ材料、生体医療

配布資料

- 第14回部門懇談会議事録
- 部門委員会仮登録申込状況
- ①平成27年度連携企画事業助成制度への申請のご案内
- ②第1回材料WEEK
- ③編集委員会からのお知らせ
- ④日本材料学会理事会企画

懇談会開催に先立ち北村会長より、挨拶があった。

議題

1. 前回議事録について
前回議事録を確認した。
2. 各部門の活動状況・課題について（報告）
各部門より、部門委員会、集会事業の開催など活動状況報告があった。
3. その他
 - 理事の推薦枠について
複合材料部門委員会より、理事の推薦枠について、部門からの意見をすいあげるルートが現在はないので、部門委員会からも理事が推薦できるしくみがあった方がよいのではないかと提案があり、意見交換を行った。
理事の推薦枠については、規程の改正、支部の意向などもあることから、運営委員会、理事会で検討していくこととした。
 - 連携企画事業についての要望
申請の時期や締切が早いので、委員長交代の時には申請が難しい。
申請書への記載事項が詳細すぎる。

報告事項

- 運営委員会での検討事項について
日下庶務理事より、下記項目の進捗状況など報告があった。
 - ①連携事業
連携企画事業については、12月19日締切で申請受付中である。平成27年度は部門間のみならず部門・支部、支部間連携、他学協会との連携にまで範囲を広げている。
 - ②材料WEEK

開催日、開催場所、部門主催のシンポジウムの開催希望などが、だいたい決まってきたところである。材料シンポジウムのWSについては本会部門委員会だけでなく、協賛を依頼する他学協会にも呼びかけを行っているところである。

③会誌「材料」改革

Jstage の投稿審査システムが利用できることとなり、準備を進めているところである。来年 3 月 18 日以降投稿の原稿から電子投稿へ移行することとなり、会誌「材料」1 月号ならびにホームページで広報する予定である。

④理事会企画

今期は、理事会が率先して小さくても質の高い学术交流の場を企画・運営していくこととし、12 月 25 日、26 日に北村会長の企画で「微小材料強度研究集会実験編」を行う予定である。今後とも、会員に興味を持ってもらえるような企画を検討していく予定である。

○部門仮登録状況

日下庶務理事より、部門仮登録状況の一覧が示され、試行期間は来年 5 月までとしているが、もうしばらく継続する予定である旨説明があった。継続について部門から意見があれば連絡いただくこととした。

○部門交付金の件

琵琶会計理事より、平成 27 年度から実施の部門交付金の変更について内容確認の説明があり、協力依頼がなされた。

○特集号希望調査について

事務局より、来年 1 月末頃、会誌「材料」特集号希望調査を行うが、特集号が成立しなかった場合のペナルティがなくなっているなど変更部分もあるので、申し合わせ事項を確認のうえ、希望調査に回答いただきたい旨アナウンスがあった。

以 上